

-Index-

知っておきたい！補聴援助システムのキホン④
中学部「授業見学会・教育相談」6/28のご案内
第25回 近畿教育オーディオロジー研究協議会

総会・講演会・講習会

お知らせ：支援関連文書「教育相談票（守口市）」について



知っておきたい！補聴援助システムのキホン④

前号に引き続き、「補聴援助システム」を活用するとき気をつけるポイントについて、お伝えします。

⑤精密機器のため、水や衝撃に弱い

補聴援助システムでは、話者はマイク（送信機）を使用します。機械なので水や衝撃には弱く、水に濡らしてしまったり、落としてしまったりしないように、気をつける必要があります。ロジャータッチスクリーンマイクの場合は、専用の「保護ケース」や「スクリーンプロテクター」なども発売されていますが、取り外すときや受け渡しするときなどは、破損等のないように気をつけましょう。



保護ケースとスクリーンプロテクターを装着した状態

保護ケース

スクリーンプロテクター

また、大切に使用していても、機械なので永久に使用できるものではありません。当然のことながら、充電電池交換（有償）なども必要になります。不具合が生じた場合に、子どもが自ら訴えてくることもあれば、そうではないケースもあります。

日頃から子どもの反応をよく観察しておくとともに、正常に動いているのかどうか、定期的に子どもと確認するように心がけておくとう安心です。



— 確認方法 —

機器の接続後、本体に向かって話しかけたり、本体のマルチマイクロホン（←○で囲っている部分）を軽く指でこすったりすることで、ロジャータッチスクリーンマイクからの音が本人にきこえているかどうか確認することができます。

⑥視覚的な教材の工夫

補聴援助システムを活用することで、離れた距離にいる話者の発言や、騒音下やグループでの会話の内容など、いろいろな場面できこえを補うことができます。ただ、補聴器や人工内耳のききとりに限界があることには変わりありません。

補聴援助システム以外の視覚的な支援、教材の工夫などもやはり必要になります。口の形や表情が見えるように意識することや、文字や図での確認、身振り手振り、具体物の提示など、基本となる関わり方を大切にしていくとよいでしょう。

表情

口の形



文字・図

身振り手振り

具体物の提示

6/28

中学部 「授業見学会・教育相談」のご案内

本校中学部では日常の教育活動をご理解いただくために、次のとおり授業見学会・教育相談を実施いたします。授業見学会では、視覚的な配慮やそれぞれの課題に応じた指導方法について、実際の様子を見ていただくことができます。

- 日時 令和6年6月28日（金） 9:50～12:40（9:30 受付）
- 場所 大阪府立中央聴覚支援学校（本館3階中学部第3学年教室など）
- 対象 本校通学区域内の大阪市立・守口市立小学校6年生で、本校中学部への入学を希望・検討している児童・保護者

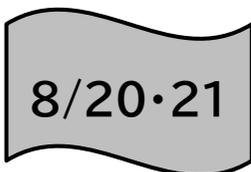
4 時 程

時 間	内 容	場 所
9:30～	受付	本館3階中学部第3学年教室
9:50～10:40	学部説明	本館3階中学部第3学年教室
10:50～11:40	授業見学	各教室
11:50～12:40	教育相談	各教室

- *ご都合の悪い方は、別途日程を調整しますのでご連絡ください。
- *参加希望者が多数の場合は、時間帯を分けて教育相談を行うこともありますので、お待ちいただくこともあります。ご了承ください。

〈申込方法〉 参加を希望される場合は、在籍校を通して本校までご連絡ください。
 〈問い合わせ〉 大阪府立中央聴覚支援学校 中学部 栗田
 TEL 06-6761-1419 FAX 06-6762-1800 締め切り 6月14日(金)

(※) 詳細については、関係中学校に配付している案内等に記載していますので、ご確認ください。本校ホームページにも記載しています。



**第25回 近畿教育オーティオロジー研究協議会
 総会および講演会・講習会**

〈講習会／講座Ⅰ・Ⅱ〉
 8月20日(火) 10:00～15:45 大阪府立生野聴覚支援学校

講座Ⅰ	講座Ⅱ
聞こえのしくみと聴力測定	聞こえのしくみと聴力測定
人工内耳の基礎	人工内耳の応用
地域支援	乳幼児の教育相談
補聴器のしくみと保守管理	聴覚障害にかかわる福祉制度
補聴器のフィッティング	補聴援助システム
障害認識	重複児への指導
幼稚部自立活動	補聴器の特性とオーディオグラム
難聴学級での取り組み	難聴学級での指導

〈総会・講演会・講習会／講座Ⅲ・Ⅳ〉
 8月21日(水) 10:00～16:00
 10:00～16:00 同志社大学良心館

<p>《午前》総会・講演会 「聴覚障害児の教育・指導・支援 ～個性化と社会化の発達を促す～」 澤 隆史 先生(東京学芸大学 総合教育科学系 教授)</p>
<p>《午後》講習会 講座Ⅲ「難聴児支援に係る中核機能について」 三反田 多香子 先生(和歌山県 乳幼児きこえとことば相談 相談員)</p>
<p>講座Ⅳ「聴覚障害のある生徒の思春期と言語運用・自己開示 ～多様な教育現場で、大切にしたい視点と関係性～」 高井 小織 先生(京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 准教授)</p>

(対 象) 聴覚障がい教育(療育)に関わる教員・言語聴覚士、保健医療・福祉関係者等
 (申し込み) 個人で申し込まれる方を対象に、参加申込フォームを開設します。
 ホームページをご覧ください。

<https://kinki-hp.normanet.ne.jp/>

申込締切 令和6年7月5日(金)



お知らせ 支援関連文書「教育相談票(守口市)」について

本校からの地域支援を希望される場合に活用いただく教育相談票(守口市)を、本校ホームページに掲載しました。様式をダウンロードしてご入力ください。

本校ホームページ → 地域支援 → 学校園への支援 → 教育相談票(守口市)

- 大阪市立学校園の場合は、大阪市教育委員会所定の様式(支援申込票)をご活用ください。
- 大阪府立学校園及び私立学校の場合は、大阪府教育庁所定の様式をご活用ください。

「みみネット」編集部：
 大阪府立中央聴覚支援学校 聴覚支援センター 担当：中咲、金森
 〒540-0005 大阪市中央区上町1-19-31
 TEL. 06-7712-1405(支援関係) / 06-6761-1419(学校代表)
 FAX. 06-6762-1800